

令和 4 年度 水道事業会計予算（案）の概要

1. 基本的な考え方

水道事業は、「入間市新水道ビジョン」に基づき、水道施設の維持管理や更新を適切に行うとともに、効率的・効果的な事業経営の確保に努め、安定した水道サービスを提供します。

2. 予算規模

53 億 1,712 万 9 千円（税抜 49 億 7,135 万 9 千円）

（前年度対比△8,791 万 9 千円、△1.63％）

3. 収益的収入

32 億 9,183 万 1 千円（税抜 30 億 3,827 万 9 千円）

（前年度対比＋1 億 2,389 万円、＋3.91％）

◎ 水道事業収益の主なもの

① 水道料金：26 億 4,440 万円（税抜 24 億 400 万円）

（前年度対比＋22 万円、＋0.01％）

収入全体の 80.33％を占める。

② 水道利用加入金：6,095 万 7 千円（税抜 5,541 万 5 千円）

（前年度対比△2,451 万 3 千円、△28.68％）

3 条予算の水道利用加入金として、全体の 60％分を計上する。

4. 収益的支出

28 億 4,742 万 7 千円（税抜 26 億 9,799 万 8 千円）

（前年度対比△2 億 9,010 万 6 千円、△9.25％）

◎ 水道事業費用の主な事業

① 鍵山浄水場等管理業務委託：9,150 万 9 千円（税抜 8,319 万円）

（前年度対比±0 円、増減なし）

鍵山浄水場、配水場、加圧場等の運転及び管理等を行い、令和 2 年度から 6 年度まで 5 年間の複数年度契約の 3 年目。

日本環境クリアー(株) 契約総額 4 億 5,754 万 5 千円

② 県水受水費：8 億 8,062 万 2 千円（税抜 8 億 56 万 5 千円）

（前年度対比△2,371 万 5 千円、△2.62％）

県水受水予定量約 1,296 万^mに県水単価を乗じる。

令和 6 年度までの県水単価 税抜き 61.78 円

- ③ 漏水調査業務委託:1,210 万円（税抜 1,100 万円）
（前年度対比+110 万円、+10.00%）
豊岡・金子地区の約 14,522 戸（調査延長 143.2 km）を対象に実施。
- ④ 漏水修理業務委託:8,464 万 9 千円（税抜 7,695 万 3 千円）
（前年度対比△1 万 1 千円、△0.01%）
公道及び宅地内の漏水修理を速やかに行う。
- ⑤ 量水器等取替業務委託:3,634 万 7 千円（税抜 3,304 万 3 千円）
（前年度対比+968 万 2 千円、+36.31%）
検定満期 8 年に対し、7 年 8 カ月を基準に取替。
- ⑥ 水道料金徴収等業務委託:1 億 5,285 万 6 千円（税抜 1 億 3,896 万円）
（前年度対比+2,635 万 6 千円、+20.83%）
令和 4 年度から令和 8 年度までの 5 年間の複数年度契約の 1 年目。
フジ地中情報(株) 契約総額 7 億 6,428 万円
- ⑦ クレジットカード収納業務委託料:461 万 9 千円（税抜 420 万円）
（前年度対比+224 万 2 千円、+94.32%）
平成 29 年度より導入したクレジットカード払いによる経費。
- ⑧ 企業債利息:3,808 万 1 千円（税抜 3,808 万 1 千円）
（前年度対比△257 万 4 千円、△6.33%）
過去に借り入れた企業債の利息の支払い。

5. 当年度純利益

1 億 9,766 万 2 千円の純利益を見込む。
（前年度対比+2 億 2,103 万 9 千円）

6. 資本的収入

7 億 3,099 万 6 千円（税抜 7 億 2,730 万 2 千円）
（前年度対比+1,138 万円、+1.58%）

- ① 企業債:6 億円（税抜 6 億円）
（前年度対比±0 円、増減なし）
配水管改良費及び配水場建設費(工事請負費)の一部に充当する。

- ② 国庫支出金:1,060 万円（税抜 1,060 万円）
（前年度対比+795 万円、+300.00%）
西武第一配水池建替工事に活用する国庫補助金(生活基盤施設耐震化等補助金)の令和 4 年度分。

③ 負担金:7,975 万 8 千円 (税抜 7,975 万 8 千円)

(前年度対比+1,977 万 3 千円、+32.96%)

区画整理事業に伴う配水管工事等負担金及び消火栓設置負担金等。

④ 水道利用加入金:4,063 万 8 千円 (税抜 3,694 万 4 千円)

(前年度対比△1,634 万 2 千円、△28.68%)

4 条予算の水道利用加入金として、全体の 40%分を計上する。

7. 資本的支出

24 億 6,970 万 2 千円 (税抜 22 億 7,336 万 1 千円)

(前年度対比+2 億 218 万 7 千円、+8.92%)

◎ 資本的支出の主な事業

(1) 配水場建設費 2 億 7,005 万円 (税抜 2 億 4,550 万円)

(前年度対比±0 円、増減なし)

・西武第一配水池建替工事

(2 カ年継続事業(継続))5 億 4,010 万円 (税抜 4 億 9,100 万円)(総額)

令和 3 年度:2 億 7,005 万円 (税抜 2 億 4,550 万円)

令和 4 年度:2 億 7,005 万円 (税抜 2 億 4,550 万円)

(2) 浄水場改良費 1 億 1,831 万 4 千円 (税抜 1 億 755 万 8 千円)

(前年度対比+8,744 万 8 千円、+283.31%)

・鍵山浄水場改修工事

(2 カ年継続事業(新規))2 億 3,662 万 8 千円 (税抜 2 億 1,511 万 6 千円)(総額)

令和 4 年度:1 億 1,831 万 4 千円 (税抜 1 億 755 万 8 千円)

令和 5 年度:1 億 1,831 万 4 千円 (税抜 1 億 755 万 8 千円)

(3) 配水場改良費 6 億 4,900 万円 (税抜 5 億 9,000 万円)

(前年度対比+968 万円、+1.51%)

・藤沢配水場改修工事実施設計業務委託:1,650 万円 (税抜 1,500 万円)

・緊急工事費:2,200 万円 (税抜 2,000 万円)

・扇町屋配水場改修工事

(2 カ年継続事業(継続))12 億 2,100 万円 (税抜 11 億 1,000 万円)(総額)

令和 3 年度:6 億 1,050 万円 (税抜 5 億 5,500 万円)

令和 4 年度:6 億 1,050 万円 (税抜 5 億 5,500 万円)

(4) 加圧場改良費 1 億 9,550 万円 (税抜 1 億 7,772 万 7 千円)

(前年度対比±0 円、増減なし)

・入間台加圧場改修工事

(2ヵ年継続事業(継続))3億9,100万円(税抜3億5,545万4千円)(総額)

令和3年度:1億9,550万円(税抜1億7,772万7千円)

令和4年度:1億9,550万円(税抜1億7,772万7千円)

(5) 配水管改良費 9億1,110万8千円(税抜8億2,846万2千円)

(前年度対比+8,487万3千円、+10.27%)

① 硬質塩化ビニル管更新事業(単独事業)

:4億5,293万6千円(税抜4億1,176万円)

- ・市道A385・A386号線配水管布設替工事
- ・入間ヶ丘団地内配水管布設替工事(第三工区)(2ヵ年継続事業(継続))
- ・武蔵藤沢台団地内配水管布設替工事(2ヵ年継続事業(新規))
- ・市道幹34・幹40号線配水管布設替工事(2ヵ年継続事業(継続))
- ・市道F196号線外2路線配水管布設替工事
- ・市道幹18号線配水管布設替工事
- ・市道幹56号線配水管布設替工事
- ・市道C20・C23号線外3路線配水管布設替工事

② 重要幹線更新事業:1億7,847万5千円(税抜1億6,225万円)

- ・西武支所線バックアップ管整備工事(第一工区-1)
- ・市役所線配水管布設替工事(第二工区)
- ・黒須出張所線配水管布設替工事(第一工区)(2ヵ年継続事業(新規))

③ 水管橋更新事業:5,347万1千円(税抜4,861万円)

- ・不老橋架替に伴う配水管布設替工事
- ・富士見橋架替に伴う配水管布設替工事
- ・西武14号橋架替に伴う配水管布設替工事

④ 区画整理関連:総件数6件、総額6,654万9千円(税抜6億499万円)

- ・扇台5件
- ・北口1件

(6) 企業債償還金

① 企業債償還金:2億4,514万3千円(税抜2億4,514万3千円)

過去に借り入れた企業債の元金の償還。

(前年度対比+1,823万8千円、+8.04%)

8. 資本的収支

17億3,870万6千円の不足額を損益勘定留保資金等で補てんする。

(前年度対比+1億9,080万7千円、+12.33%)